

広島大教育 山田 都一
小野美保子
○枝広 瑤子

1. 繊維・被服関係の主な学会である家政学会，高分子学会，繊維学会，日本蚕糸学会，日本繊維機械学会，日本繊維製品消費科学会などから発行されている各学会誌の最近の掲載内容の傾向を調査したので報告する。

2. 昭和38年～43年の6年間について，各学会誌の発行状況，掲載記事内容の分類，著者数，引用文献数，引用文献名とその頻度（国内，国外）報文受理より掲載までの期間，広告掲載ページ数などについて調査した。

3. 1年間の発行冊数はほとんどの学会誌が毎月の発行であるが，家政学雑誌，日本蚕糸学雑誌は隔月の発行である。掲載記事内容については，各学会誌とも専門的なものだけでなく，気軽に読める欄や，研究速報的な欄があるが，家政学雑誌には少ない。報文著者数は2名前後で日本蚕糸学雑誌が1番少なく，次が家政学雑誌である。引用文献数は，家政学雑誌は他の学会誌に比較して少ない。引用文献は国内のものでは，どの学会誌とも同じ学会の学会誌が多く引用されている。原稿受理より掲載までの期間は家政学雑誌が1番長い。広告掲載ページ数は各学会の性格によって非常に差がみられ，家政学雑誌は広告が少ない。